

鳥羽志摩記者クラブ
加盟報道機関 各位

令和3年6月29日（火）

【照会先】

鳥羽市エコツーリズム推進協議会事務局

鳥羽市 観光課 観光企画係 担当：中村

TEL 0599-25-1155 （内線）331

「オンラインふるさと便り」の開催について

● 「オンラインふるさと便り」の概要について

「オンラインふるさと便り」とは、ふるさとの様子をオンラインでライブ中継し、高齢者福祉施設の利用者の皆様に参加していただくオンラインツアーです。ツアーはオンラインで会話が行えるツールである「Zoom」を使用し、参加施設の利用者様と会話をとおしてふるさとに触れていただく内容となっております。また、高齢者福祉施設を対象としたツアーにしていることから、施設利用者のみなさまにご理解いただけるようなツアーの内容を考えております。なお、当企画は複数回の開催を検討しており、第1回の開催は7月6日（火）となっております。

● 「オンラインふるさと便り」の開催までの経緯

鳥羽市エコツーリズム推進協議会は、鳥羽の文化・産業・景観など地域の魅力を活用した観光の取り組みを進めると同時に、地域資源の保護や地域貢献などの両立を目指しております。そこで新型コロナウイルス感染症などの影響もあり、外出等しづらい状況にある高齢者福祉施設の利用者の皆様に、当協議会の取り組みを知っていただくと同時に、ふるさとに触れていただく目的で「オンラインふるさと便り」の企画をしました。参加していただく高齢者福祉施設の募集は、アンケート形式で郵送し、1カ所の施設が参加していただけることとなりました。

● ツアーの詳細

- ・ ツアー名 : 第1回オンラインふるさと便り
- ・ ツアー地 : 答志島（答志地区）の答志港付近
- ・ ツアー内容 : 協議会メンバーが答志島へ出向き、答志の漁港周辺や路地裏散策を行い、Zoomにより中継で高齢者福祉施設入居者へふるさと鳥羽の魅力を伝え、交流を行う
- ・ 開催日、時間 : 7月6日（火）14:30~15:30
- ・ 取材方法 : Zoomによる取材、もしくは答志島内での取材（次ページをご覧ください）
- ・ 主催者 : 鳥羽市エコツーリズム推進協議会
- ・ 参加施設 : サービス付き高齢者向け住宅「すてっぷ」（鳥羽市松尾町321-1 株式会社いやしの心）
- ・ 備考 : 雨天決行

※新型コロナウイルス感染症によるや高齢者福祉施設の状況により、急きょ内容の変更等を行う場合がありますが、ご了承ください。

●取材方法

新型コロナウイルスによる感染予防対策の観点から以下の通りとさせていただきます。

①Zoomによる取材

ツアー当日にオンライン(リアルタイム)で取材を実施いただく場合は、前日7月5日(月)正午までに事務局までご連絡ください。Zoomの入室用URLを別途メールで送付させていただきます。

②答志島内での取材

ツアーは当日14:30から答志町内の市営定期船乗り場(答志港)付近からスタートします。なお、鳥羽佐田浜発答志行の市営定期船のダイヤは13:20発(答志13:55着)となります。現地でのスタッフは事前に現地入りしています。

※ツアー参加施設である「すてっぷ」様は、新型コロナウイルス感染症の対策としてご家族との面談も制限している状況の為、施設内へ入場しての取材や撮影は不可となっておりますので、ご了承ください。

●写真の提供について

事務局より答志島内でのツアー中の写真をご提供させていただきます。ご希望の方は次のアドレスにメールの送信をお願いします。メールアドレスは kanko@city.toba.lg.jp です。